

平成28年第3回

幸手市教育委員会定例会会議録

招 集 期 日	平成28年3月8日(火)午前9時30分					
開 会 場 所	保健福祉総合センター(ウェルス幸手) 研修室					
開会の日時・宣告者	平成28年3月8日(火)午前9時30分			山西 実		
閉会の日時・宣告者	平成28年3月8日(火)午後0時20分			山西 実		
出席 状況	職 名	氏 名	摘 要	職 名	氏 名	摘 要
	教 育 長	山西 実	出席	教育委員	尾島 紗緒里	出席
	職務代理	赤川 昌行	出席	教育委員	中根 政美	出席
	教育委員	深作 昭美	出席	教育委員	前田 一郎	出席
				書記:大竹孝典・熊田貴子		
議 事 参 与 者	職 名	氏 名	職 名	氏 名		
	教 育 次 長	大澤 一男				
	総 務 課 長	木村卓朗				
	学校教育課長	森 祥一				
	社会教育課長	小川伸朗				
	学校教育課副参事兼吉田幼稚園長	槇島 玲子				
	公民館長兼勤労青少年ホーム館長	脇谷 道夫				

会議事件名	顛末
<p>開 会 午前9時30分</p> <p><b>日程第1</b> <b>前回会議録承認</b></p> <p><b>日程第2</b> <b>協議事項</b> 1 吉田幼稚園の現状 と課題について</p>	<p>教育長 開会を宣する。</p> <p>教育長 前回会議録の内容について質問を求める。 《質疑》 質疑なし。 《承認》 全員異議なく承認。</p> <p>学校教育課副参事兼吉田幼稚園長 資料により説明する。 《協議》</p> <p>教育長 吉田幼稚園は過去に、園児数が多いため、私立幼稚園との 収容割合について検討するため、教育審議会が開かれたこと がある。また、後には財政健全計画の中で吉田幼稚園の 存続について審議がなされ、当分の間存続させるという答 申のもと、現在に至っている。ちなみに、私立幼稚園と公 立幼稚園の収容割合は、答申で示されたのか。</p> <p>総務課長 公立幼稚園の定員は示されているが、収容割合はない。</p> <p>尾島委員 吉田幼稚園は、全園児が幼稚園バスを利用しているのか。</p> <p>学校教育課副参事兼吉田幼稚園長 平成28年度の園児数54名のうち、41名が幼稚園バス を利用する。地区別では、吉田地区が17名、八代地区が 22名、権現堂地区が2名、その他13名である。</p> <p>尾島委員 利用していない人の交通手段は。</p> <p>学校教育課副参事兼吉田幼稚園長 自転車や自家用車を利用している。</p> <p>中根委員 公立幼稚園の設置理由や役割について伺いたい。</p> <p>学校教育課副参事兼吉田幼稚園長 市内農村部の子供達は、近隣自治体の幼稚園に通っていた が、幸手町立吉田中学校の廃校に伴い、地元で幼児教育を 受けられるようにということで、跡校舎等を利用して昭和</p>

54年に吉田幼稚園が創立した。当時は、市街地から呼び込まなくても非常に多くの園児が集まっていた。

障がいのある幼児の受け入れについては、私立の幼稚園で3歳までは大丈夫だったが、4歳児になると担任が一人になるため、十分な支援ができない等の理由により受け入れてもらえず、吉田幼稚園へ転園されてきた園児が数名いた。来年度も障がいのある幼児が入園予定だが、公立の幼稚園として受け皿にもなるよう頑張っていきたい。

深作委員

吉田幼稚園では、延長保育をやっているのか。

学校教育課副参事兼吉田幼稚園長

やっていない。

深作委員

吉田幼稚園の園舎は老朽化が進んでいるが、最近では見られない素晴らしい園舎だと思う。園児の情操教育にも役立っていると思うし、地域で是非残していただきたいと思う。

私立と公立の園長が、一同に集まる機会はあるのか。

学校教育課副参事兼吉田幼稚園長

県が開催する夏の研修会で、私立幼稚園の先生と交流する機会はあるが、市内ではない。

前田委員

吉田幼稚園は、素晴らしい環境で内容の濃い教育をしていると思う。しかし、公立幼稚園の役割は終わったと思う。

市内保育園の待機児童はいるのか。

総務課長

いない。

前田委員

世の中のニーズを考えると長い時間保育できるよう、こども園を検討しても良いのではないか。

教育長

こども園にしようという調整や連絡を図ったことはあるか。

学校教育課副参事兼吉田幼稚園長

第2保育所の移転に併せてこども園という選択肢もあったと思うが、教育委員会にそういった話はなかった。

前田委員

駅舎に保育施設を設置する自治体も増えてきているので、

幸手市でも駅舎改修に併せて検討いただきたいと思う。

職務代理

吉田地区の来年度の園児数が、他の地区と比較してなぜ少ないのか疑問に思った。

平成28年度は、退職により職員の若年化がすすむようだが、若い職員をどのようにフォローしていくのか。

学校教育課副参事兼吉田幼稚園長

若い職員に対しては、市で新規採用職員を対象とした研修があるほか、県の研修、全10回の園内研修が義務付けられており、研修体制が整っていると思う。来年度は、私ともう1名の職員が再任用職員として勤務するので、少しでも力になれるよう努めていく。

教育長

最近の職員採用は、幼稚園教諭と保育士の両方の免許を持っている人を採用しているということで間違いないか。

教育次長

そのとおり。

学校教育課副参事兼吉田幼稚園長

県の研修は、保育所から幼稚園に異動してきた先生も新任研修の対象者となる。また、教員免許の更新もあるので、在職中は常に研修の機会がある。

教育長

吉田地区から通園する園児が少ないのはなぜか。

学校教育課副参事兼吉田幼稚園長

吉田地区に住む対象児童が少なくなっているのも事実だが、私立の幼稚園へ行く家庭が増えたことも要因の一つだと思う。私立の幼稚園は、お弁当の用意がいらぬ、延長保育がある、通常保育が終わった後にピアノ教室など付随したサービスがある、など様々な魅力があるため、選択される家庭もあると思う。

教育長

昭和50年代は、吉田・八代地区等は、路線バスを利用して近隣の幼稚園に通わなければならなかったが、近年では幼稚園バスが送迎するようになるなど、地理的な変化もあったと思う。また、今話があったように私立の様々な取り組みが魅力となっているのも要因と考えられる。

前田委員

今日の協議内容は、今後、どう生かされるのか。

**日程第3  
議 事  
議案第6号**

幸手市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について

教育長

今後、当面する課題が出てきたら教育審議会で議論いただき、答申をいただく。そして、その答申を受けて教育委員会で議論していくこととなる。

教育次長

本日の協議事項は、教育委員の皆様にご吉田幼稚園の現状と課題を知っていただくことが目的だった。事務局として現状では、今後の存続などについて特に考えてはいないが、今後、対象児童数がさらに減少するような場合には、教育審議会を開いて議論をしていくこととなる。

総務課長

議案書により説明する。

《質疑》

職務代理

社会教育課は、以前も組織改正があったと思うが、これまでの経緯を伺う。

社会教育課長

平成19年度に市の財政健全化の方針により組織のスリム化を図るため、生涯学習課と体育課が統合され、生涯学習課となった。このとき、各公民館から職員を引き上げた経緯がある。その後、生涯学習課と市民スポーツ課に分かれたが、平成25年度に現市長の公約に掲げられた、行政組織のスリム化を踏まえる形で社会教育課に統合された。今回の組織改正は、公民館事業等で社会教育部門を充実させるほか、スポーツ・レクリエーション部門の施策もさらに充実させるため社会教育課を分離し、スポーツ振興課を新設するものである。

職務代理

施策を充実させるために組織を分離するのは、財政面や人事面でも大変だと思うが、これを維持するのはさらに大変だと思うので、心して取り組んでいただきたい。

社会教育課長

東京オリンピックが2020年に開催されることから、これを期に、市民の皆様にスポーツ・レクリエーション活動を普及させていく必要もあると思うので、新たな部門で新たな施策を進めていきたい。

《採決》 全員賛成により原案どおり議決。

<p><b>議案第7号</b> 幸手市教育行政重点施策について</p>	<p>総務課長、教育長及び所管課長 議案書により説明する。</p> <p>《質疑》</p> <p>尾島委員 平成28年度の重点施策や主な取組が良くまとまっており見やすい。</p> <p>中根委員 1枚にまとめてビジュアル的にも素晴らしい。前文も分かりやすく説得力がある。 2点質問させていただく。1点目は、重点施策の一つに「食育、読書、道徳、体力向上」という括弧書きがあるが、この順番に意図はあるのか。 2点目は、今回示された「教育行政重点施策」と「幸手の教育」はどちらが先にできるのか。</p> <p>学校教育課長 ご質問1点目の順番に特に意図は無いが、順番について再度検討させていただく。</p> <p>総務課長 ご質問2点目の件だが、「教育行政重点施策」は、幸手市総合振興計画の基本目標6項目に対し、年度毎に重点施策を定め、それぞれの具体的な取組や細かな事業を決めていく流れとなる。「幸手の教育」は、これに学校の特色や教育目標などの資料を別途付けるので、7月頃に刊行することとなる。</p> <p>深作委員 とても綺麗で分かりやすい。</p> <p>職務代理 分かりやすく工夫されていると思う。</p> <p>《採決》 指摘事項を後ほど修正するという事で、全員賛成により議決。</p>
<p><b>専決報告第1号</b> 教育長の専決処理に対する報告について</p>	<p>総務課長</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 幸手市教育委員会公文例及び文書管理規程の一部を改正する訓令</li> <li>2 幸手市教育委員会教育長事務決裁規程の一部を改正する訓令</li> </ol> <p>について説明する。</p> <p>《質疑》 なし</p>

<p><b>日程第4</b> <b>行政報告</b> <b>1 教育長報告</b></p> <p><b>2 事務局からの 主要な報告</b></p>	<p>教育長</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 2月に出席した各種教育長会議等</li> <li>2 幸手市議会関係</li> <li>3 2月に出席した講演等 について報告する。</li> </ol> <p>教育次長</p> <p>平成28年第1回幸手市議会定例会一般質問(教委担当部分)に対する答弁要旨について説明する。</p> <p>学校教育課長</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 今年度学校表彰関係</li> <li>2 3月中旬から4月初旬までの行事予定 について資料により説明する。</li> </ol> <p>学校教育課副参事兼吉田幼稚園長</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 2月の行事</li> <li>2 3月の行事予定 について資料により説明する。</li> </ol> <p>社会教育課長</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 3月・4月の行事日程</li> <li>2 チラシ(文連作品展、爆笑!お笑い夢まつり in 幸手 2016、幸手市ランチタイムコンサート)</li> <li>3 体育施設利用状況 について資料により説明する。</li> </ol> <p>公民館長兼勤労青少年ホーム館長</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 3月・4月の行事予定</li> <li>2 2月の利用状況 について資料により説明する。</li> </ol> <p>社会教育課長</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 図書館の報告事項</li> <li>2 2月の利用状況</li> <li>3 今後の事業予定</li> <li>4 予約の多い図書(2月・上位5冊)</li> <li>5 2月の購入図書リスト について資料により説明する。</li> </ol> <p>《質疑》</p> <p>尾島委員</p> <p>4月11日に東公民館で開催される「春の野草研究会」は、昨年度も開催されたのか。</p>
--	---

<p><b>日程第4</b> <b>その他</b> <b>1 次回定例会の 日程について</b></p> <p><b>2 平成28年度教育 委員会定例会等実施 予定(案)について</b></p>	<p>公民館長兼勤労青少年ホーム館長 例年開催している。</p> <p>尾島委員 昨年参加者は何名いたのか。</p> <p>公民館長兼勤労青少年ホーム館長 手元に資料が無いので詳細な人数は答えできないが、いつも定員20名を上回る人数が参加している。</p> <p>尾島委員 年齢層は。</p> <p>公民館長兼勤労青少年ホーム館長 50歳以上が多い。</p> <p>職務代理 アフタースクールは今年度、小学校3校で実施しており、今後、来年度3校、再来年度3校実施という流れで全校実施予定だったと思う。来年度増える3校は、今までと質・量的にかなり異なるので、違った課題が出てくると思う。これらの課題をクリアしながらねらいを達成するためにも、実施校の拡大は慎重に進めていただきたい。また講師には、子供への対応、指導方法、そして教材の取扱いなど、具体的に示していただくと取り組みやすくなると思う。そして、事業の目的を達成するためには、学校との連携協力が極めて重要である。事前の実態を把握しておくことも大切だと思うので、是非、検討していただきたい。</p> <p>次に社会教育課からの報告だが、実施した事業や施設の利用状況の報告で、良かった点も記載してもらえるとありがたい。</p> <p>教育長 各委員の意見を調整した結果、次のとおり決定する。 第4回教育委員会定例会 日時 平成28年4月13日(水) 午前9時30分～ 場所 市役所第二庁舎 第1会議室A</p> <p>総務課長 資料により説明する。</p>
---	--



<p><b>3 次回定例会までの教育委員会の主な行事について</b></p> <p><b>閉 会</b> 午後0時20分</p>	<p>総務課長 資料により説明する。</p> <p>教育長 閉会を宣す。</p>
--	--

他特に重要 と認める事項	なし
	<p>上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>平成28年 4月13日</p> <p>教 育 長 山 西 実</p> <p>署 名 委 員 中 根 政 美</p>